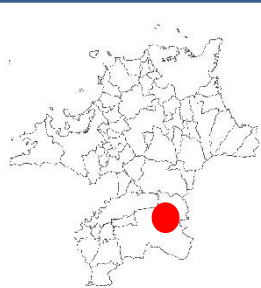


○ベチバーというハーブを集客の核として星野村の農業や自然をモチーフとした体験プログラムを開発し来訪者の増加を図る。

○古民家を農泊施設として利用しコロナ禍での新たな働き方であるワーケーション等への対応を目指す。

福岡県八女市

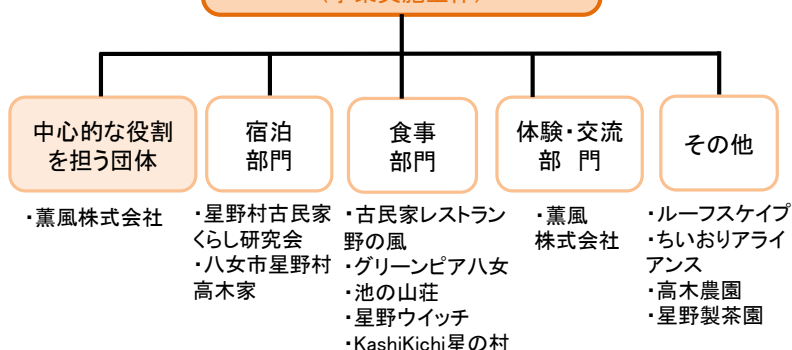


【採 択 年 度】
令和3年度

【事業実施期間】
令和3～4年度

【実施体制】

八女市星野村古民家くらし研究会
～星降る星野村プロジェクト～
(事業実施主体)



【特徴的な取組】

- 来訪者の中核であるハーブセラピスト向けに日本アロマ協会と連携し、今後開業予定の農泊のPRを行う。
- お茶や柚こしょう、こんにゃく等の地域の産品を中心としたメニュー・特産品の開発を行う。
- インバウンド受入のため研修会の実施や外国語対応のホームページを作成する。



ベチバー蒸留会



レストラン野の風



ランチ

【取組内容】

○地域の基盤体制構築

定期会議にて、共有化及び協議を行う。また、外部からアドバイザーを招聘し活動のレベルアップを図る。

○合意形成、組織づくり、人材育成のための取り組み

先進地視察を行い、組織づくりや集客手法等の推進方法を学ぶ。また、インバウンド受入のため研修会を行う。

○食の魅力を高める取り組み

家庭の味を継続的に提供するためレシピを完成させる。

○体験プログラムの開発

体験プログラムを宿泊者に提供できる仕組みづくりを行い、既存プログラムのブラッシュアップ及び新規プログラムの開発を行う。

○プロモーションの検討

星野村で生産しているベチバーというハーブを主軸にイベントやSNSを利用し周知を図る。



古民家



古民家(蒸留会)

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
WiFi	WC	¥			



池の山の紅葉



ベチバー畑